

第2回 “再び”🌴やしの実大学in与那国

『与那国台湾往来記 「国境」に暮す人々』

講師 松田良孝氏🌴

場所: [DiDi与那国交流館](#)

日時: 2024年3月31日(日)14時から 15時ごろからユンタク

参加無料

主催: [インド太平洋研究会](#)

1998から2004年、[八重山諸島民間グループ](#)が「島で島を語る」をテーマに八重山諸島で「やしの実大学」を開催。初代学長に篠遠喜彦博士、二代目に嘉数啓教授（[琉大元学長](#)）を迎え、考古学・海洋問題・[島嶼経済](#)・教育問題と島が抱えるさまざまな問題を議論してきた。これを受け2006から2008年の3年間は、[琉大・大城肇元学長](#)の主導で「[沖縄太平洋教育ネットワーク・イニシアチブ](#)」が展開された。現在、[八重山諸島・宮古島・奄美大島](#)の[琉球列島](#)には自衛隊が配置され、台湾を巡る安全保障の議論が活発である。しかし、台湾と琉球列島は古代から歴史、文化を共有し、[近現代史](#)においても人物の交流は盛んであった。

2023年に開催した「第一回“再び”やしの実大学in与那国」では数千年前の台湾と与那国、そして琉球列島やサイパンをつなぐ考古学をテーマに取り上げた。第二回目は台湾が日本であった頃から戦後までの約半世紀にわたる近現代史の人々の交流を学ぶ。松田良孝氏は[八重山毎日新聞](#)記者として八重山から、そして今は台湾から八重山諸島と台湾の関係を見続けている。さらに台湾と交流を続ける地元与那国方言話者から島の文化と歴史を守る意義をお話いただく。



後援・協力:

[DiDi与那国交流館](#) / 「やしの実大学」[八重山](#)
[アドバイザーグループ](#) ([八重山毎日新聞](#)前
編集長上地義男、[八重山](#)観光フェリー相談
役池間義則、浦崎美紀子、宮良久)

後援: [与那国町役場](#) / 与那国[教育委員会](#)